



令和5年度障害者支援施設等デジタル技術等 活用支援事業補助金の取り組みについて



【導入した介護ロボット等の概要】

(杉並育成園すだちの里すぎなみ)

設備	メーカー名	型番	設置数量
眠りSCAN	パラマウントベッド株式会社	NN-I530	10 式
管理用ビューアー	ロジテック INA ソリューションズ株式会社	KX-Z811	1 式
タブレット	Apple Japan 合同会社	iPad MPQ033/A	6 式
無線 LAN アクセスポイント	株式会社バッファロー	WAPM-AX4R	40 台

(グループホームらいむ松庵)

設備	メーカー名	型番	設置数量
眠りSCAN	パラマウントベッド株式会社	NN-I530	2 式
管理用ビューアー	ロジテック INA ソリューションズ株式会社	KX-Z811	1 式
タブレット	Apple Japan 合同会社	iPad MPQ033/A	2 式
無線 LAN アクセスポイント	株式会社バッファロー	WAPM-AX4R	7 台



【導入目的】

- ・ 睡眠状況の情報収集のため（終日の睡眠状況を把握／利用者の生活リズムの安定）
- ・ 離床時センサーによる訪室機会のマッチングの質を高めるため（排泄誘導や発作対応等）
- ・ 夜間帯の巡回機会の減少のため
- ・ 夜勤支援者が利用者全体の睡眠状況（就寝・覚醒）を把握、情報共有とタイムリーな支援提供のため

【ロボット機器等（眠りSCAN）の導入により得られた効果】

- ・ 利用者の生活状況を可視化することができ、医療機関が円滑化しました。
- ・ アラーム音で利用者の動き出しを的確に把握することができるようになり、見守り支援の負担を軽減しつつ、訪室による睡眠妨害を減らすことができました。
- ・ 間接業務に費やす時間が増えて業務効率を高めることができました。

引き続き利用者のためのロボット機器とデジタル機器の導入になっているかを効果測定し、業務効率化も図っていきます。